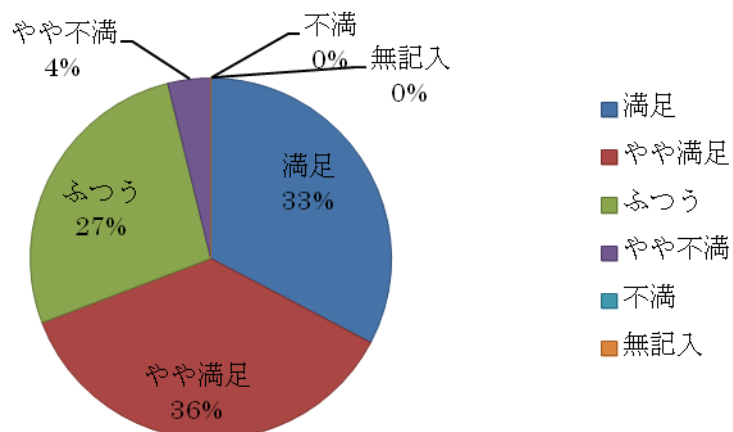


■ 2012年度 第1回研修会（SD）「明日を担う大学職員をめざして」

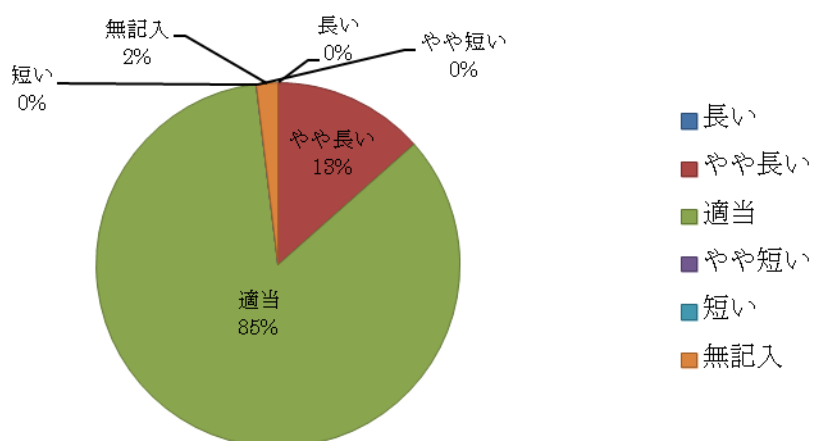
事後アンケートまとめ

1. 目的 今後の研修運営に役立てるため。
2. 調査対象者 参加教職員 52人 回収数 52 回収率 100%
3. 調査年月日 2012年6月9日（土）比治山大学
4. 調査方法 当日参加教職員にアンケート調査票を渡し、当日回収した。
5. 調査結果 下記のとおり（原文記載）

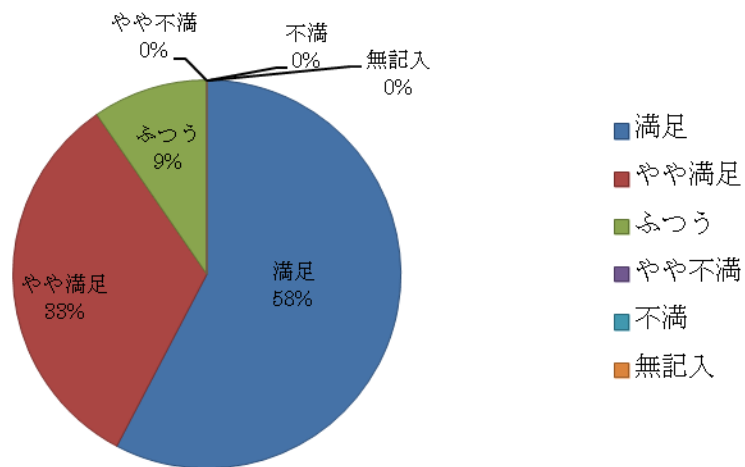
問1：講演 ①内容について



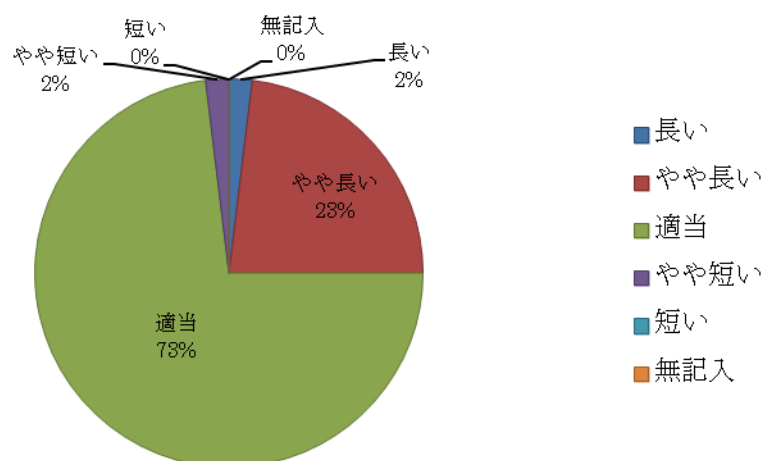
問1：講演 ②時間について



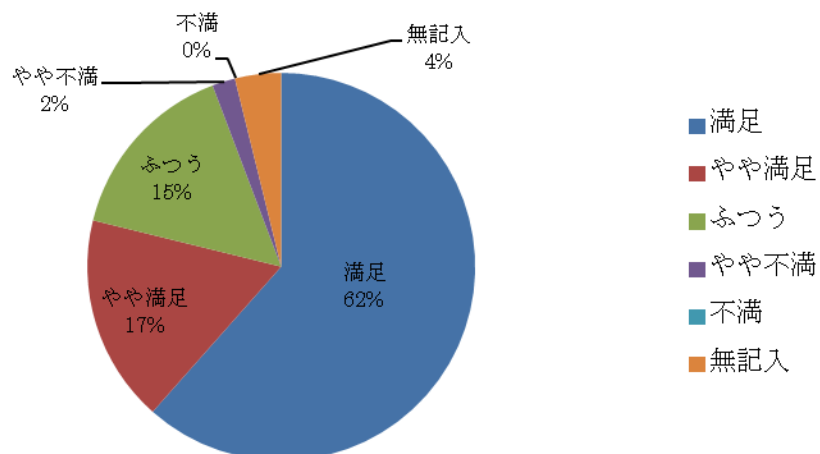
問2：グループワーク 1 ①内容について



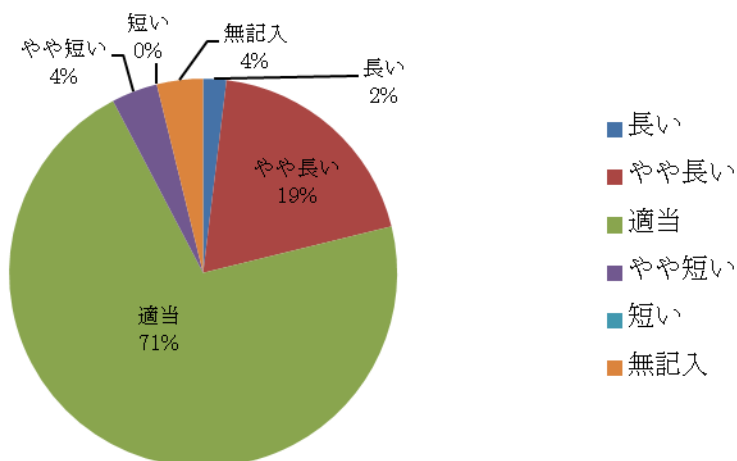
問2：グループワーク 1 ①時間について



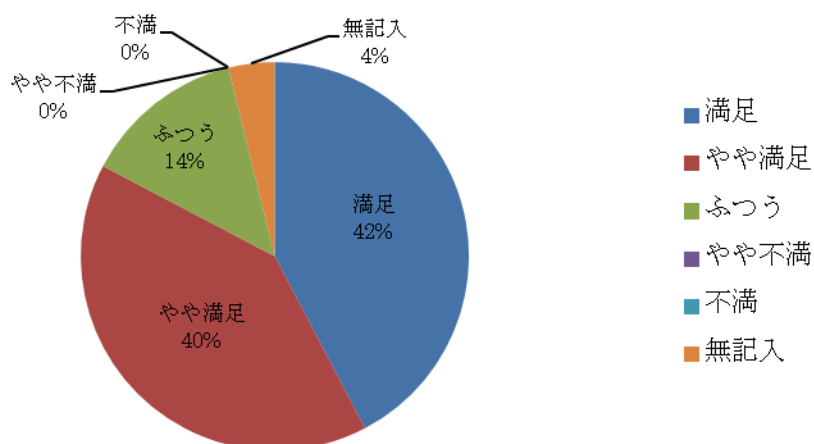
問3：グループワーク 2 ①内容について



問3：グループワーク 2 ②時間について



問4：本日の研修会について ①全体の満足度



■問4：本日の研修会について (2) 自由記入

グループワークについて時間がタイトでありもう少し交流的な話し合いのできる時間が持てるとよかった。

エアコンが効きすぎて寒かった。他大学の職員と接することがないため有意義だった。グループワーク①の自己紹介で自分と同じ仕事を担当している人がいなくて残念だった。グループワーク②では表現は違っても根本的な考えがだいたい同じだったので驚くとともに良い刺激になった。

もう少し具体的なテーマがあったらよかった。司会役に予め連絡するなどすぐにグループワークの進行ができる事前指導のようなものがよかった方がよいのではと思う。

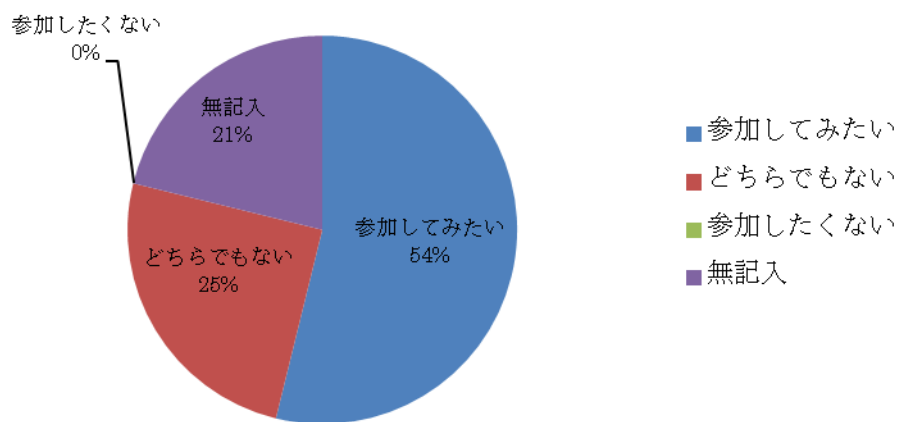
グループワークのテーマが具体的だったらよかった。

グループワークはいろんな話が聞けてよかった。進行を誰がするのか等、最初戸惑った。
講演が分りづらかった。「社会の期待に応える教育改革の推進」においては前もって読んでおくよう通達がほしかった。
運営スタッフについて、グループワークにもっとフォローを入れてほしかった。
名目上は似通った部署だったが常日頃行っている業務は全く異なったものだったということが多くあり参考になった反面、グループワークの内容はまとめにくいものがあった。テーマの指定としてももう少し明確化したほうがわかりやすかった。
入職年数の少ない職員とコミュニケーションや各大学の状況を知ることができ非常に満足だった。
今まで他大学との交流の場には参加していなかったこともあり色々な意見が聞けたことは貴重な経験ができた。
SD 事前課題は時間の節約のために班の人数分を予め用意するようにしておいたほうがよい。
他大学とのグループワークは大変有意義なものだった。いろいろな取り組みを各大学がされており大変刺激を受けた。
グループワークについて事前にアンケートを取り参加者がどのようなことについて話し合いたい意見聞いてみてもいいと思った。
自己紹介が多少長く感じた。
グループワーク②は仕事内容もそれぞれ異なるので難しかった。
グループワークのグループは同じ大学の職員がいないようにしてほしい。
他の大学の方と情報を交換できる機会は大変貴重だった。
部屋のクーラーが寒かった。グループワーク（ポストイットを利用するなど）方法を工夫したらより良かったと思う。テーマが漠然としすぎて難しかった。
他大学との交流を持つことが出来て非常に有意義だった。
自己紹介時の事前準備の大学紹介はいらないのでは？
同じような仕事をしている方の話が聞けて面白かった。今日聞いた内容を今後の業務に活かしたいと思う。
他大学の方とたくさん話ができ、大変有意義な時間だった。
他大学職員さんと大変有意義な時間を過ごせた。

この研修会に参加するため自分の大学のことを勉強するきっかけになった。他大学の方の話が聞け、とても有意義だった。
参加してよかった。
他大学の方と話ができ大変勉強になった。
他大学の方々と情報交換することで自分の中で新しい視点や考え方が生まれた。 大学職員としての意識を高める上で非常に有意義だった。
多くの意見を聴かせていただきありがとうございました。発表に対する評価もあるといいと思った。
他大学の方々の話を聞くことができてよかった。
グループワーク②のテーマが漠然とし過ぎていて話し合いの糸口も結論も見出しにくいところがあった。今の自分の悩みを共有できる場所があってよかった。

問5：今後の研修会の希望内容
教育関係の研修会
学生支援に特化した内容
大学の国際化について等
他大学の情報、大学全体の動きが分かる場
学生対応、取り組みの状況など知りたい
学生対応におけるケーススタディ
入職年数の少ない職員向けだけでなく、全年齢を対象とした研修会があればと思う。
学生対応について（不登校、メンタルにトラブルをもっている学生について）
同様な研修会があれば。
職員 20 代-30 代-40 代が意見交換を交わせる会。
情報交換の意味でも参加してみたい。
学生支援に関する内容
今回のように各大学の情報が共有できたら良いと思う。
他大学の実態を知ることができたらと思う。
今回のように、他大学、他部局との交流会を増やす機会を増やしたいと思った。
大学経営

問6：他大学との共同企画について ①参加の有無



問6：他大学との共同企画について（具体的に）

研修会

情報共有の場として交流会にまた勉強会に参加してみたい。

今回のような研修会で学生担当、教務担当など目的がはっきりしたものにしてほしい。

1～3年目に限らず段階的な研修を企画してもらいたい。会う機会が増えれば大学間交流も深まる。

相互交流を行うことができるイベントがあれば参加したい。部署別に名刺交換ができればよい。

情報の共有（それぞれの大学の取組内容、大学職員の仕事に対する意識）

研修会、学生対応に関する勉強会

他大学の強みとしているもの、情報を得られるようなものなら良いと思う。

食事会やスポーツ大会などあったらいいと思う。

地域イベントの参加

同種の業務、異種の業務、先生方との交流もあればよいと思う。